

# 候補者 駆ける

を自民、民主が分け合  
ってきましたが、党候  
補も票差を縮めてきま  
した。昨年夏の参院選

「住民の願いを府政  
に届けるため、何とし  
ても議席を勝ち取りた  
い。2月、京都府議  
選（八幡ⅡやわたⅡ市  
区）に立候補すること  
を表明。8期31年のベ  
テラン市議団長の決意  
に、党派を超えて期待  
を集めます。

同市は、民主党の  
「牙城」といわれる府  
南部の一角。この間、  
府議選は定数2の議席



京都・八幡市区(定数2)

森下よしみ府議候補 (65)

## 定数2 風穴開けたい 市議31年 医療・介護論戦をリード

では、初めて民主党を  
上回る比例票を獲得。

### フル回転で

「着実に支持は広が  
っている。定数2で風  
穴をあけたい」。宣伝  
や訪問・対話、集会に  
とフル回転です。

集団的自衛権の行使  
容認が閣議決定された  
1日は、炎天下のなか  
3力所を駆け巡りまし  
た。「国民の運動で暴  
拳を打ち破ろう。府議  
選では平和の願いをぜ  
ひ私に託して」と、訴  
えに力がこもります。

山田美鈴さん(39)

八幡市Ⅱは「原発再  
稼働反対の運動で、い  
つも行動し、声をあげ  
ているのは共産党の人  
たちだった。安倍政権  
の暴走をとめるため、  
ぜひ勝ってほしい」と  
エールを送ります。

1983年に市議初  
当選。看護師の経験を  
生かしたいと「命を守  
る」を原点にしてきま

した。医療や介護の分  
野では、行政からも一  
目置かれる存在で、議  
会論戦をリード。

4月からは、介護保  
険の福祉用具購入など  
で、はじめから自己負  
担1割の支払いですむ  
「受領委任払い」も実  
現させました。

「市内の夜間・休日  
の小児救急体制の整  
備、中学校給食に向け  
た施設整備の補助な  
ど、府政の課題はいっ

ばい」。いま、候補者  
としてアンテナを張り  
巡らせる日々です。

65歳から70歳の医療  
費負担を1割に軽減す  
る京都府の助成制度  
(通称・マル老)では、  
低かった同市の適用率  
を約40%へと倍加さ  
せ、喜ばれています。

党市議団は、制度も通  
知せず、厳しく運用す  
る市に繰り返し改善を  
要求。3月議会でも森下  
市議が取り上げると、  
市は初めて全対象者に  
制度を案内。3月末以  
降、新たに1200人  
が適用されました。

森下候補は、府が制  
度見直しを検討するな  
か維持・拡充を訴え。

糖尿病を治療する玉  
置晴彦さん(70)は「年  
金は下がるばかりな  
ので、この制度は助か  
る。府議会に行って、  
ぜひ拡充してほしい」  
と激励します。

### 対話を重ね

「困っている人がい  
たら動かすにいられな  
い」。親身に寄り添う  
人柄が信頼を広げてき  
ました。宣伝中も「ま  
あ、お元気でしたか」  
と、顔見知り次第つき  
に声をかけます。

勝利に向け、従来の  
枠を超えた有権者との  
対話も重ね、「躍進月  
間」でも「つながりを  
広げてがんばりたい」  
と奮起しています。  
(京都府・岡本大介)



「戦争する国づくりをとめましょう」と訴える森下候補(左)＝1日、京都府八幡市